



国際子ども図書館 学校図書館セット貸出し 北欧セット 中学校向 資料解題

この冊子は、学校図書館セット貸出しに含まれる本の解説です。
本の紹介、展示の作成や、学校図書館での選書などにご利用下さい。

No	書名	出版社	出版年	請求記号	関連国・地域
1	北ヨーロッパの文字と言葉 (※CD付き)	小峰書店	2005	YU81-H345	—
2	ヴァイキング ビジュアル博物館 第50巻	同朋舎出版	1994	GG611-E13	ノルウェー
3	ヴァイキングの町	三省堂	1995	Y2-1429	ノルウェー
4	北欧の小さな旅	東京書籍	1995	GG611-E14	—
5	北欧を知るための43章	明石書店	2001	GG611-G27	—
6	フィンランド (体験取材!世界の国ぐに 32)	ポプラ社	2008	Y2-N08-J78	フィンランド
7	デンマーク・スウェーデン・ノルウェー (きみにもできる国際交流 20)	借成社	2001	Y2-N01-35	—
8	スウェーデン (ナショナルジオグラフィック世界の国)	ほるぷ出版	2010	Y2-N10-J207	スウェーデン
9	世界の料理いただきまーす。: スウェーデン・フィンランド	アリス館	2004	Y1-N04-H183	—
10	ノルウェーの子どもたち	学習研究社	2001	Y5-N01-38	ノルウェー
11	ノルウェー (目で見る世界の国々 39)	国土社	1996	Y2-1439	ノルウェー
12	デンマーク (目で見る世界の国々 40)	国土社	1996	Y2-1442	デンマーク
13	アイスランド (目で見る世界の国々 43)	国土社	1996	Y2-1508	アイスランド
14	地震と火山の島国	岩波書店	2001	Y2-N01-63	アイスランド
15	旅するアンデルセン : デンマーク紀行	求龍堂	1998	KS496-G10	デンマーク
16	指で見る	借成社	1977	FG3-22	スウェーデン
17	わたしたちのトピアス	借成社	1978	Y7-6966	スウェーデン
18	ニルスのふしぎな旅 1	借成社	1982	Y8-279	スウェーデン
19	ムーミン谷の彗星	講談社	1990	Y8-7439	フィンランド
20	やかまし村の子どもたち	岩波書店	1965	Y7-173	スウェーデン
21	マーヤの植物だより	小峰書店	1995	Y18-10672	スウェーデン
22	北欧神話	岩波書店	2001	Y7-N02-4	—
23	子どもに語る北欧の昔話	こぐま社	2001	Y9-N02-188	—
24	ころころパンケーキ	借成社	1983	Y17-9906	ノルウェー
25	オーラのたび	福音館書店	1983	Y17-9314	ノルウェー
26	さるのオズワルド	こぐま社	1998	Y18-M98-362	デンマーク
27	Aben Osvald (デンマーク語) (さるのオズワルド)	Gyldendal	1947	Y17-A5200	デンマーク
28	せかいにパーレただひとり	借成社	1978	Y7-6863	デンマーク
29	Palle alene i verden (デンマーク語) (せかいにパーレただひとり)	Gyldendal	1942	Y17-A6587	デンマーク
30	ぬまばばさまのさげづくり	福音館書店	1981	Y17-7846	デンマーク
31	ペレのあたらしいふく	福音館書店	1976	Y17-4693	スウェーデン
32	Pelles nya kläder (スウェーデン語) (ペレのあたらしいふく)	Bonnier Carlsen	2001	Y17-B2573	スウェーデン
33	Känner du Pippi Långstrump? (スウェーデン語)	Rabén & Sjögren	1947	Y17-B2572	スウェーデン
34	Kuka lohduttaisi nytyttä? (フィンランド語)	WSOY	1997	Y17-A5319	フィンランド
35	Lasten oma aapinen (フィンランド語)	Otava	2001	Y17-B1020	フィンランド
36	Pentin aprillipäivä (フィンランド語)	Tammi	2002	Y17-B1017	フィンランド
37	Pysjunætur (アイスランド語)	Mál og menning	1995	Y11-B124	アイスランド
38	ABC (ノルウェー語)	Skolebokforlaget	1994	Y17-A3148	ノルウェー
39	Ainon vuosi (フィンランド語)	Tammi	1984	Y17-A5641	フィンランド
40	Ástarsaga úr fjöllum (アイスランド語)	Vaka-Helgafell	1999	Y17-A5478	アイスランド
41	Festen hos Skogkongen (ノルウェー語)	Norske Samlaget	1990	Y17-A4136	ノルウェー



北ヨーロッパの文字と言葉（世界の文字と言葉入門；13）

森信嘉 監修・著

小峰書店 2005年

北欧編では、「北欧5か国」のうち、語系の異なるフィンランド語を除いたノルウェー・アイスランド・スウェーデン・デンマークの4か国の言語を取り上げる。『子どもに語る北欧の昔話』に登場する「ルーン文字」という古代文字で、自分の名前を書くコーナーや、簡単なあいさつ文など、北欧の文字や言葉に楽しく触れることができる。CD付。

ヴァイキング：ヴァイキングの戦いとその歴史を再発見（ビジュアル博物館 50）

スーザン・M. マーグソン 著；久保実 訳

同朋舎出版 1994年

8世紀から11世紀にかけて欧州にその名を轟かせたヴァイキング。西ヨーロッパを震え上がらせた彼らは、一方で熱心な交易商人でもあり、アメリカ大陸にも辿り着く冒険家でもあり、狩猟や農耕を営むごく一般的な人々でもあった。本書はヴァイキングの歴史や文化を、豊富な写真資料で追う。

ヴァイキングの町

フィオーナ・マクドナルド 文；マーク・バーギン 画；谷幸男 訳

三省堂 1995年

北欧を中心に広く足跡を残したヴァイキングの時代は8世紀から11世紀にわたる。「ヴァイキングとは何か」からヴァイキングの町作り、建築技術やさまざまな文化などを挿絵でわかりやすく解説している。海賊のイメージがあるヴァイキングだが、違った一面も知ることができる。

北欧の小さな旅：ラップランド幻想紀行

小谷明 文・写真

東京書籍 1995年

ラップランドはノルウェー、スウェーデン、フィンランド、ロシアに及ぶ北欧の地域で、夏は白夜、冬は太陽が出ない時期もあり、気温はマイナス30℃にもなる。厳しい自然とそこで暮らす人々を旅人の視点で紹介している。文章は大人向けだが、写真も多く、ラップランドの文化を感じることができる。

北欧を知るための43章

武田龍夫 著

明石書店 2001年

北欧5か国の歴史、文化、政治、産業などを書名通り43の章に分けて紹介している。「魔女は沈まないー北国の伝説と迷信」「サウナは神性なりーフィンランド人のアイデンティティー」など魅力的なタイトルで、知っているようで知らない北欧の魅力を興味深く教えてくれる。

フィンランド（体験取材！世界の国ぐに；32）

岡崎務 文・写真；上山美保子 監修

ポプラ社 2008年

フィンランドでは、子どもの個性が大事にされ、社会的に弱い立場の人間が幸福に生きるための社会福祉制度が発達している。また情報収集のための図書館も充実している。森と湖の国の自然や短い夏と長い冬の生活などを見開き1ページに豊富な写真と共にまとめ読みやすい。クリスマス行事やサンタクロース村の紹介もある。巻末に歴史、基本データ、索引付。

デンマーク・スウェーデン・ノルウェー（きみにもできる国際交流 20）

田辺欧 監修 こどもくらぶ 編・著

偕成社 2001年

標記の3か国について、豊富なイラストと写真を交え概説する。「ユニバーサルデザイン」と呼ばれ

る人にやさしい町並みや、食生活、学校生活、人気のあるスポーツなど、子供たちの生活と関わりの深い事柄を中心に取り上げている。人口、言語など各国の基本データも記載されている。

スウェーデン (ナショナルジオグラフィック世界の国)

チャールズ・フィリップス 著；スーザン・C・ブラントリー, エリック・クラーク 監修
ほるぷ出版 2010年

福祉国家スウェーデンの地理、自然、歴史、文化、政治・経済を鮮明な写真と地図やグラフで解説する。コラムには、英語の曜日名に、北欧の神々の名に因んだものがあることやサンタクロースのモデルがラップランドのサーミ人司祭をモデルにしたことが紹介されている。巻末にミニ情報のほか、年表、用語解説、索引付。

世界の料理いただきまーす。；スウェーデン・フィンランド

尾崎曜子 編・絵
アリス館 2004年

世界各国の郷土料理のレシピをわかりやすく紹介したシリーズ。各国の食文化はもちろんのこと、歴史や人々の暮らしについて簡単な解説が入る。「食」をきっかけに、他の国々への興味が広がることだろう。日本でも手に入れやすい食材でレシピを紹介しているので、さっそく作って食べてみたくなる。スウェーデン編では、じゃがいもを使ったボリュームたっぷりのサラダやアイスクリームを添えたりんごのケーキ、フィンランド編では、魚を使ったスープやサラダにアイスクリームを添えたパンケーキを紹介。

ノルウェーの子どもたち (世界の子どもたちはいま；10)

西村佐二 指導
学習研究社 2001年

首都オスロの公立小学校に通う4年生のニコライ君とテアさんの毎日を学校や家族を通して紹介している。授業の内容、学校行事、休日の過ごし方、冷蔵庫の中身や習い事までノルウェーの日常がわかりやすく書かれている。巻末には子どもたちの遊びや将来の夢などに関するアンケート結果が添付。

目で見る世界の国々

39 ノルウェー

フィリス・L. シュスター 著；青山保 訳
国土社 1996年

40 デンマーク

フィリス・L. シュスター 著；後藤安彦 訳
国土社 1996年

43 アイスランド

メアリー・M. ロジャース 著；後藤安彦 訳
国土社 1996年

「国土」「歴史と政治」「人びとの暮らしと文化」「経済」の4つの章に分けて、北欧各国について概説する。いずれも写真などが豊富で、説明も簡潔で理解しやすい。

地震と火山の島国： 極北アイスランドで考えたこと

島村英紀 著
岩波書店 2001年

アイスランドの自然や文化、人々の暮らしについて解説する。地球物理学的見解を交えた解説はユニークでわかりやすい。火山と氷河による地熱発電と水力発電で自国の電力をすべてまかなっていることも紹介したい。国土の特異な成り立ちが、この国の文化や産業、さらには国民性に大きな影響を与えていることを知ることができる。

旅するアンデルセン： デンマーク紀行

木村由利子，西森聡 著
求龍堂 1998年

第1章ではアンデルセン文学の舞台となったコペンハーゲンを、第2章ではアンデルセンゆかりのデンマークの地を、それぞれ豊富な写真とともに追う。第3章では、諸説紛々のアンデルセンの誕生にスポットを当てる。アンデルセンは実は王子であったという極めて突飛でロマンチックな説をもとに、アンデルセンの生涯を追う。詩人であり、童話作家であり、戯曲作家であったアンデルセン。彼の生涯もまた、その作品世界に負けず劣らず魅力的である。

指で見る

トーマス・ベリイマン 写真・文；ビヤネール多美子 訳
偕成社 1977年

スウェーデンの写真家である著者が、目の不自由な子どもたちと半年間接し、彼らの会話や生活の様子を撮影、出版したのが本書である。子どもたちは視覚がなくとも、彼らはその指の鋭い感覚を通して、外の様子をきちんと把握していることを紹介している。

わたしたちのトビアス

セシリア・スベドベリ 編；山内清子 訳
偕成社 1978年

トビアスは障害を持って生まれた男の子。普通とは少し違っているトビアスを4人の兄姉たちが受け止め、考えたことや感じたままを子どもたちの言葉と絵で表したスウェーデンの本。母が編集した。続編に『わたしたちのトビアス大きくなる』『わたしたちのトビアス学校へ行く』がある。

ニルスのふしぎな旅 1

ラーゲルレーヴ 作；香川鉄蔵，香川節 訳
偕成社 1995年

いたずらっこのニルスは、妖精のトムテをいじめた罰として小人にされてしまうが、その代わりに動物たちの言葉が分かるようになり、雁の群れと一緒にスウェーデンを旅することになる。旅でニルスが得たものは…。約百年前に書かれ、世界各国の子どもたちに親しまれ続けるスウェーデンの本。全4巻のうちの1巻。

ムーミン谷の彗星（ムーミン童話全集.1）

トーベ・ヤンソン 作・絵；下村隆一 訳
講談社 1990年

フィンランドの国際的な児童文学作家、トーベ・ヤンソンが生み出したムーミン・トロールの物語は、世界中で愛読されている。ムーミン谷に住む不思議な住民たちの冒険を詩的に綴ったファンタジー。ムーミン・トロールが友だちと魔物の帽子を拾いさまざまな冒険をする話、不思議な島で謎の生き物ニョロニョロに出会う話など、フィンランドの自然を舞台に楽しい冒険が繰り広げられる。

やかまし村の子どもたち（リンドグレーン作品集.4）

アストリッド・リンドグレーン 作；大塚勇三 訳；イロン・ヴィークランド 絵
岩波書店 1965年

やかまし村は、家が3軒、子どもは6人だけの小さな村。本書はリーサという少女の視点から、子どもたちの毎日を愛情を込めて綴っている。誕生日に夏休み、そしてクリスマス。やかまし村は、いつでも子どもたちの明るい笑いに包まれている。スウェーデンのお話。

マーヤの植物だより

レーナ・アンデション 作；ひしきあきらこ 訳
小峰書店 1995年

スウェーデンの絵本。自然が大好きなマーヤは、豊かな草木の中で、素敵な日々を過ごす。本書の原題は『マーヤのアルファベット』で、植物の名前でアルファベットを覚える本である。きれいなイラストと、そこに添えられた美しい文章は、そうした目的を超えて読み手に植物への愛情を喚起させる。

北欧神話

P. コラム 作；尾崎義 訳
岩波書店 2001年

ゲルマン民族の文化に深く根ざしている北欧神話。本書は古い北欧の言葉で記された歌謡集「エッダ」や13世紀のアイスランドの歴史家スノリが書いた「スノリのエッダ」をもとに、著者が時には断片的な話を筋が通るように、また荒々しい話を控えめに再話したもの。

子どもに語る北欧の昔話

福井信子、湯沢朱実 編訳
こぐま社 2001年

北風に粉をさらわれた男の子が、北風のもとに取り返しに行き、粉の代わりにご馳走を出してくれるテーブルかけをもらう『北風をたずねていった男の子』他、北欧5か国の昔話15話を収録。

ころころパンケーキ

アスピヨルンセン、モー 文；スヴェン・オットー 絵；やまのうちきよこ 訳
偕成社 1983年

7人の子どもたちにふるまわれるはずだったパンケーキが、ひよんなことからフライパンを飛び出して逃げてしまう。ころがったパンケーキをめんどりやおんどりたちが食べようとするが、パンケーキは素早く逃げ出し転がっていく。素朴でユーモラスな雰囲気漂う。ノルウェーの昔話だが、類話は北欧諸国やイギリス、ロシアなどにも見られる。

オーラのたび

ドーレア夫妻 作；吉田新一 訳
福音館書店 1983年

妻であるイングリ・ドーレアの子ども時代の思い出に基づいて描かれた絵本。2人は妻の祖国であるノルウェーを愛し、何度も縦断旅行をした。ノルウェーに住む男の子のオーラが国を旅して得たさまざまな経験を描く。オーロラや雪景色が美しく描かれ、モノクロとカラーの絵のページが効果的に配されている。北欧のなかでも特に寒さの厳しいノルウェーの自然やそこで暮らす人々の様子がわかる。

さるのオズワルド

エゴン・マチーセン 作；松岡享子 訳
こぐま社 1998年

Aben Osvald (デンマーク語)

tekst og tegninger of forfatteren, Egon Mathiesen
Gyldendal c1947 (1999 printing)

あるところに、いっぴきのちっちゃなつるがいて—おっとまちがい、さるがいて、…と始まり、ページごとに登場する「おっとまちがい」のリズムと言葉の面白さが楽しいデンマークの絵本。ちいさなさるのオズワルドは、仲間のさるたちと楽しく暮らしているが、威張ってばかりいるボスぎるには困っていた。ところがある時、オズワルドが「いやだ！」と叫んだ。すると…。ストーリーと共に、声に出して言葉も楽しみたい。

せかいにパーレただひとり

イェンス・シースゴール さく；アルネ・ウンガーマン え；やまのべいすず やく
偕成社 1978年

Palle alene i verden (デンマーク語)

Jens Sigsgaard illustreret af Arne Ungermann
Gyldendal c1942

ある朝目を覚ますと、パーレは世界でただ1人になっていた。お父さんもお母さんも、町の人もない。パーレはお店のお菓子を食べたり、バスを運転したり、やりたい放題。でも1人ではつまらなくなつて…。デンマークの絵本。

ぬまばばさまのさけづくり

イブ・スパンク・オルセン さく・え；きむらゆりこ やく
福音館書店 1981年

真夏の夜。地面や水面からもやが漂ってくると、デンマークの人たちは「ぬまばばさまがお酒をつくっている」という。ぬまばばさまは、ぬまむすめやぬまこぞうと一緒に、不思議なお酒をつくる。そして冬が終ると、春の訪れを祝い、家族みんなでお酒を飲む。お酒を飲んだぬまむすめたちは、あちこちで氷を溶かし、若葉を開かせ、蝶を生む。不思議なぬまばばさまの物語に、暖かい春を待ち望む人々の思いが伝わってくる。

ペレのあたらしいふく

エルサ・ベスコフ さく・え；おのでらゆりこ やく
福音館書店 1976年

Pelles nya klader (スウェーデン語)

av Elsa Beskow
Bonnier Carlsen 2001

100年ほど前に生まれ、現在も読み継がれているスウェーデンの古典的絵本。ペレは、羊の毛を刈り取り、それで新しく自分の服を作ることにする。ペレが様々なお手伝いをするかわりに、刈り取った毛を梳いてもらったり、梳いてもらった毛を糸に紡いでもらったり、その糸を布に織ってもらったりと、羊の毛はだんだんと服の形に近づいていく。昔ながらの丁寧な手仕事の様子が、暖かみのある絵で丹念に描かれた絵本。

Kanner du Pippi Langstrump? (スウェーデン語)

こんにちは、長くつ下のピッピ
av Astrid Lindgren och Ingrid Nyman
Raben & Sjogren c1947, 2002 printing

Kuka lohduttaisi nyytia? (フィンランド語)

さびしがりやのクニット
Tove Jansson [suomentanut Kirsi Kunnas]
WSOY 1997, c1960

Lasten oma aapinen (フィンランド語)

子どものABC*
Urho Somerkivi, Hellin Tynell, and Inkeri Airola kuvittanut, Usko Laukkanen
Otava [2001]

*: タイトルは参考訳です

Pentin aprillipäivä (フィンランド語)

ペンッティのエイプリルフールの日*

kirjoittanut, Riina Katajavuori kuvittanut, Salla Savolainen
Tammi c2002

* : タイトルは参考訳です

Pysjunætur (アイスランド語)

パフィン (ツノメドリ) の子どもたちの夜*

Bruce McMillan Sigurdur A. Magnusson islenskadi

Mal og menning c1995

* : タイトルは参考訳です

ABC (ノルウェー語)

Anne-Lise Gjerdrum, Hans Normann Dahl

Skolebokforlaget 1994, c1989

Ainon vuosi (フィンランド語)

アイノの一年*

Kristiina Louhi

Tammi c1984

* : タイトルは参考訳です

Astarsaga ur fjollunum (アイスランド語)

女トロールと8人の子どもたち

saga, Gudrun Helgadóttir myndir, Brian Pilkington

Vaka-Helgafell 1999, c1981

Festen hos Skogkongen (ノルウェー語)

森の王さまのお祭り*

teikna og fortalt av Louis Moe til norsk ved Halldis Moren Vesaas

Norske Samlaget 1990

* : タイトルは参考訳です

国立国会図書館 国際子ども図書館
児童サービス課 児童サービス企画係
URL : <http://www.kodomo.go.jp/>